



Nさん50代男性
統合失調症

利用経緯

過去に一般就労経験あり。精神科病院の長期入院経験あり、インク利用前に入退院を何度かしており、退院後の地域生活を安定して送ることをめざし利用を開始する。

利用目的

- ★将来への就労をめざして、自宅以外の居場所を確保しつつ、色々なことを経験してみる。
- ★家庭のことも含め、相談しながら体調の安定をめざす。

ステップ 01 初動

得意な料理など活かしてインクの中で自分の役割を見つけて活動していき、他の利用者とも楽しく過ごせるようにしていく。



ステップ 02 定着

インクの雰囲気になれ、ほぼ毎日安定して通う。こども食堂の応援（子どもの遊び相手で射的など）に積極的に参加。自分のことを分析するワークにて、自分は話しすぎることや少し頑固な部分があることを認識。

ステップ 03 転換

通所は安定しているが、家の家事が忙しく、細かなところも気になる性格で疲れも貯まり調子を崩しはじめる。インク内でも感情的になる場面が何度かあった。一度入院をすることになり、インクを数か月休止する。



ステップ 04 移行

体調は安定し、インク卒業半年前から就労継続支援B型を併用を週1回開始。忙しそうにしていたら声かけをしてもらえると助かることなど自己分析したシートを用いてB型のスタッフにも自ら自分の特徴を伝える。インクのカフェプログラムの接客経験など活かしていることを実感。

インク卒業後は、将来の一般就労に向けて、まずはB型の日数を増やす。楽しみの時間も確保するため病院デイケアにも通う。インクでのこども食堂応援活動はボランティアとして今後も参加していきたい。「これから壁に何回も当たるだろうが、少しずつゆっくりやっていけば乗り越えられる」と思うようになったとのこと。

地域のために“ええこと”
をして自己肯定感もアップ



こども食堂でボランティア活動